

全国公募 第 63 回 日本南画院展募集要項

1. 目的 わが国伝統の南画（線と面による墨の表現）を伝承し、研究・創作された作品を広く公募、展示して国民の鑑賞と情操の涵養に資するとともに海外に紹介し、もって南画の普及振興を図り文化の発展に寄与する。
2. 名称 第 63 回 日本南画院展
3. 主催 公益社団法人 日 本 南 画 院
4. 後援 文化庁・東京都・京都府・大阪府 他
5. 会場及び会期 (2023 年)

	会 場 名	会 期	入 場 時 間	備 考
東京展	国立新美術館 (六本木)	2023.3.23 (木) ～2023.4.3 (月)	午前10時～ 午後5時30分	3月28日(火)は休館です。 (最終日の入場はP.M.2:30まで)
京都展	京都市美術館(岡崎公園) <通称 京都市京セラ美術館>	2023.6.6 (火) ～2023.6.11 (日)	午前10時～ 午後5時30分	
大阪展	宝塚市立文化芸術センター	2023.6.22 (木) ～2023.6.27 (火)	午前10時～ 午後5時30分	

※周辺は駐車禁止です。

6. 搬入及び搬出 搬入及び搬出は別紙三都別関係案内の通り。
7. 応募資格 公益社団法人 日本南画院会員及び一般公募者。
8. 応募作品 1人一点。未発表の創作品に限る。
墨を一切使用しない作品、水彩画、油彩画と間違えられるような作品は不可。審査、鑑別のため署名と印(落款)なし。

9. 作品規格 及び出品料	作品寸法	備 考	出品料 (税込)
1部	30号～120号	裏打ちのまま額装せず搬入すること	1点 20,000円
2部	8号～10号	額装なし、パネル貼り、へり巻き(白)にて搬入すること	1点 15,000円

10. その他応募に 関する費用	規定枠貼込料	4,500円	額縁保管料	80号以上	1点 10,000円
				30号～50号	1点 5,000円

11. 年 間 会 費	会長・副会長・顧問・理事長・副理事長・常務理事		100,000円	理事(審査員)		80,000円				
	理事・監事	65,000円	参 与	55,000円	同 人	45,000円	準同人	40,000円		
	院 友	30,000円	院 人	25,000円	正会員	15,000円	準会員	5,000円	公 募	0円

12. 鑑・審 査 (予 定)
- (1) 鑑査員、審査員がこれに当る。
- (2) 1部・2部応募作品について鑑査の結果、入選、選外とする。
- (3) 審査員 町田泰宣・村岸良之助・山本和夫・潮見冲天・堀江春美・月居和子
河野元昭(静嘉堂文庫美術館長)・島尾 新(学習院大学教授)
- 鑑査員 町田泰宣・村岸良之助・山本和夫・潮見冲天・堀江春美・川淵水豊・猪俣須美・月居和子
石黒柏堂・黒川諒子・村井小枝・小林冲悦・岡田桂山・小畠 堯・富岡千壽・原 桂州
- (4) 鑑査日 2023年1月16日(月)～17日(火) 京都市勧業館(みやこめっせ)地下1階特別展示場
- (5) 本展審査の日程 2023年3月21日(火) 国立新美術館
- (6) 表彰式 2023年6月9日(金)
午前10:30 表彰式 ウェスティン都ホテル京都(京都市東山区蹴上)
午前11:30 受付・(記念写真撮影はコロナ禍のため中止)
午後12:00～14:00 祝賀会 ウェスティン都ホテル京都(京都市東山区蹴上)
- (7) 賞 ① 1部 文部科学大臣賞・竹田賞・日本南画院賞(桂月賞・橋村賞・秋郵賞)
楽土賞・玉青賞・作家賞・特選・支部賞(三都)・佳作賞
② 2部 優秀賞・秀作賞・奨励賞
13. 免 責 事 項 応募作品に係る不可抗力による損傷について、主催者はその責を負わない。
14. そ の 他 ① その他については、本展運営委員がこれに当る。なお、運営委員は別に定める。
② 東京・京都・大阪各事務に関する詳細事項は、三都別関係案内を熟読参照のこと。
③ 昨年までの応募関係用紙は一切受付致しませんので、必ず第63回の関係用紙をご利用ください。
④ 入金された出品料等諸費用は返却されません。